

6月の美術室



新型コロナウイルス禍がやや落ち着き、6月1日から学校がフルタイムで再開！！皆がこの日を待ちにしていました。休校中も安塚の自然は夏に向かってすくすくと成長しており、学校の周辺は緑一色。その間を爽やかな初夏の風が吹き抜け、正門への坂道を歩く足取りが軽く感じられます。

「YASUZUKA美術展」開催中

生徒玄関前の廊下に先輩の絵画作品を展示しています。



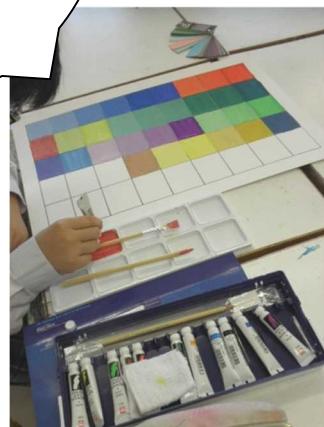
登校すると、先輩達の個性的な作品が出迎えてくれます



1年生の授業光景です。自然の持つ微妙な色合いから人工的な色まで、私達はいろいろな色に取り囲まれて生活しています。一説によると赤・青・黄・白・黒の5色の混色によって人間の目で識別できる20万色が作れるそうです。果たして可能でしょうか？授業では、画用紙の45マスに「何色作れるかな？」と混色した色を塗りながら色彩の魅力を探っています。



生活経験や好みによって色から受ける感情は違うから
色の世界は、
けっこう奥が深いかも・・・



春らしい色や
秋らしい色、
暖かい色、
冷たい色など
一般に共通する
ところもあるから
色彩の世界は
面白い・・・



3年生の授業光景です。3年生は休校中に色彩の課題を終了し、1日の学校再開日から「クラフト・ネームプレートを作ろう」に取り掛かっています。デザインした自分のイニシャルを木材にリーフ状に彫り出し、彩色します。木の優しさに触れながら根気よく作業を進めています。



学校の周辺には四季を通じていろいろな花が咲きます。6月は紫つゆ草や紫陽花が開花して新しい季節の到来を告げています。安塚の豊かな自然の中で過ごす穏やかな学校生活の日々です。

